

「発達障害」を知っていますか？

～ヒマワリくん アサガオちゃん どちらも素敵な花～

夏に咲くヒマワリとアサガオ。ヒマワリは、太陽に向かって自分の力で伸びていきます。アサガオは、放っておくと地面に広がってしましますが、支柱やネットを用意してあげれば巻きつき伸びて、花を咲かせることができます。

支柱がいるからって「アサガオは劣った花だ」と考える人はいないでしょう。

どちらも美しい花で、育ち方の特性が違うだけ。

「発達障害」も、そういうこと。

生まれつき、育ち方の特性を持っているということ。

みんなが当たり前に行えることがなぜかうまくいなくて、生活をする上で困ってしまうほどだとしたら、本人の努力不足や親の育て方のせいではなく「発達障害」なのかもしれません。



どうしても苦手な感覚があります
→その音、色、感触を避けてあげましょう

生まれつきの特性
(脳機能の性質)

+

特性に適さない環境

↓

生活上の不具合
発達障害



呼んでも気づかず、同じことをやり続けます
→顔を合わせて、終わりの時間などを示してあげましょう



話せるのに文章を理解することが苦手です
→絵や図で表してあげましょう

「発達障害」は見えにくい障害です。小中高生や、大人になってから見えてくることもあります。その子の特性を知り、アサガオに支柱を立ててあげるように、別の工夫で補ってあげれば、素晴らしい花を咲かせることができるでしょう。

発達障害などの相談窓口はこちら

- 保健医療センター ☎67♦1151 平日 午前8時30分～午後5時15分
- 障がい者支援センター ☎68♦3612 平日 午前8時30分～午後5時15分
- ささゆりの会 sasa@as-japan.jp

4月2日は「世界自閉症啓発デー」、4月2日～8日は「発達障害啓発週間」